

■著者紹介

山田文比古（やまだ・ふみひこ）

東京外国語大学教授

1954年福岡県生まれ。

1980年京都大学法学部卒業後、外務省入省。

1981年フランス国立行政学院（ENA）留学。

1983年在フランス大使館三等（のち二等）書記官。

1985年外務省経済局国際経済第一課事務官、1988年アジア局南東アジア第二課課長補佐、1989年大臣官房儀典官室首席事務官、1990年北米局北米第一課兼中近東タスクフォース課長補佐、1991年文化交流部文化第一課首席事務官。

1992年在ブラジル大使館一等書記官。1994年在ベルギー大使館参事官。

1997年外務省北米局北米第一課兼日米安全保障条約課企画官。

同年沖縄県知事公室出向。1999年沖縄県サミット推進事務局長。

2000年外務省欧州局西欧第一課長。

2003年在フランス大使館広報文化担当公使。

2008年東京外国語大学教授。2012年外務省退官。

〔著書〕

『フランスの外交力——自主独立の伝統と戦略』（集英社新書、2005年）

『オール沖縄 VS. ヤマト——政治指導者10人の証言』（青灯社、2014年）

『ヨーロッパの政治経済・入門』共著（有斐閣、2012年）